紹介動画
公開中！

資格が仕事に直結！
電気のプロフェッショナルを目指す


ケーブル工事実習

電気設備科は、一般の屋内配線実習に加え、太陽光発電設備や工場電気設備などの施工に対応した実習を通し、実務に必要な知識・技能を身に付けることができます。

経済産業省より第二種電気工事士養成施設の指定を受けており、修了を条件に第二種電気工事士免状（国家資格）が取得できます。さらに第一種電気工事士試験に８割程度の訓練生が合格しています。

訓練修了後は、多くの訓練生が専門技術や資格を生かし電気設備施工関連業種に就職しており、企業の中核的人材として活躍しています。

「電気工事実習」

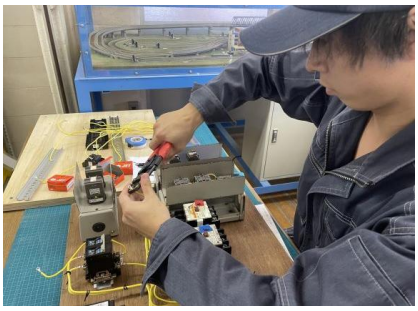
ケーブル工事や金属管工事などの電気工事の施工方法を学びます。


屋内配線実習


金属管工事実習

「シーケンス制御実習」

電気機器の制御技術（シーケンス制御）について学びます。


有接点シーケンス制御実習


ＰＬＣ実習

「ＣＡＤ実習等」

CADや製図、第一種電気工事士試験対策など幅広い電気設備の知識と技能を身につけます。


製図実習（CAD）


第一種電気工事士技能試験対策